

ローカル5G基地局

実証期間レンタル

SMFL
レンタル

SMFLレンタル
(東京都千代田区、原田浩次社長)は、月内にローカル第5世代通信(5G)基地局のレ

ンタルを始める。導入を検討する企業が5Gの実証試験をするのに貸し出す。試験期間だけ借りることで購入に比べ費用を抑えられる。月額100万円程度からで、年間10社の導入を目指す。

これまで手がけてきたローカル5G導入のコンサルティングから免許申請・取得の支援、設置工事、評価ま

でをまとめたパッケージサービスに、今回の基地局レンタルを加えて提供する。同様のサービスは珍しい。ローカル5Gの導入を検討する企業は高額な基地局を購入する必要があるが、費用面が課題だった。企業はおおむね半年の実証試験中に借り、実際に導入するか否かを判断できる。購入より費用を減

らせるという。国内外の主要メーカーの製品を取りそろえ、安価なものは月額100万円程度からとした。最短期間1カ月からレンタルできる。

SMFLレンタルは三井住友ファイナンス&リース(SMFL)の子会社。IT機器、福祉用具、計測器レンタルの3事業を柱にしている。